

エリザベト音楽大学体験学習の実施（報告）

（クリエイション類型・音楽）

11月5日(水)、クリエイション類型音楽探究履修生12名が、広島市中区エリザベト音楽大学を訪問しました。まず、准教授である佐々木先生による「パイプオルガン」の歴史についての講義を受け、その後J.S.バッハ作曲『トッカータとフーガ』の演奏を鑑賞しました。実際に楽器に触れることもでき、解説や体験を通じて楽器の音色を味わい、古楽器への興味関心を高めることができました。

その後、セシリアホールで行なわれていた「オーケストラ」の授業を聴講しました。ステージ上で鑑賞させていただくことで、指揮者の指示や奏者の息づかいを明確に捉えることができました。

エリザベト音楽大学の皆さん、
ありがとうございました。

